

運動方針

高知の未来を切り拓く

組織広報委員長 西内 健

来る国政選挙や統一地方選挙への基礎固め

昨夏の参議院選挙では選挙区および全国比例において大きな勝利を収めることが出来た。本年は、来る国政選挙や統一地方選挙などに向けた基礎固めとなる年と位置づけ、各級選挙での必勝に向けての取り組みや党員獲得運動などの党勢拡大活動を展開し、足腰の強い組織の構築を目指す。

1小選挙区4,000名党員の実現に向けて

次の国政選挙では野党共闘により厳しい戦いが予想されるため、県連を支える組織として地域支部の充実と強化は喫緊の課題であります。わが党の強みは県内各地域で活動し支えていただいている支部党員の皆さんであり、県連として支部活動の強化に連携して取り組んでいく。

地域・職域支部と連携して1小選挙区4,000名党員を目標とする党員獲得の実現を目指す。衆院選挙での比例代表名簿の登載順位決定での考慮・判断材料となっている点、今後も参議院選挙において合区が継続された場合における公認候補選出にも影響が予想される点、などの理由から4,000名党員の達成は必須となっている。具体的に各小選挙区において400名程の党員獲得を行うことで目標達成となることから、衆参国會議員が先頭に立ち、県議会議員をはじめ、各級議員、支部長らと連携し、各支部での党員数1割増を目標とすることで、1小選挙区4,000名党員を実現する。

青年部局、女性局のさらなる活動の支援

青年部局においては、全国一斉街頭行動の継続、JA青年部など他団体との交流、

視察研修、海外研修への参加などを通じ、青年組織の強化や青年党員の育成・交流を行った。

昨年の参院選より18歳選挙権が導入され、今後は学生部設置を目指し、学生を中心とした若者との交流促進を図っていく。本年も政経塾、各種団体との交流、地域イベントへの参加、研修会等を通じて、次代を担う有為な人材の発掘と自己研鑽を青年部局が中心となり取り組んでいく。街頭宣伝車を新たに購入し、今後は県内各級選挙における応援など積極的に街頭活動を行っていくとともに、各支部での利用をお願いしたい。

女性局においては、視察研修、各級選挙での応援など粘り強い活動を行った。本年は党本部女性局と連携による「女性版ふるさと対話集会」の実施を目指し、地域の皆様の声を聞くことで政策提言を行う。

他団体との積極的な交流

昨年度、恒例の歯科医師会、医師会、薬剤師会の皆様との三師会の開催を行った。また、政務調査活動として、県内建設協会各支部を訪問し、課題抽出を行うことで交流を図った。本年も、職域支部や各種友好団体との意見交換会等を政調会と連携して行いたく、関係各位の皆様には開催のご協力をお願いしたい。

説明力と発信力を高める広報活動

アベノミクスの実績や安倍政権の景気回復への搖るぎない決意などの政策を広く分かりやすく国民の皆様に発信する広報活動に努める。情報の視覚化による分かりやすさ、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）での拡散のしやすさ、などITの一層の活用により広報活動の展開を図る。18歳選挙権が適用されたことを受け、18、19歳を中心とした若年層向けのパンフレット「国に届け」を活用し、地方選挙への若年層に向けたアピールを行っていく。

大会アピール

全党員・党友が結束し、県民生活の向上、県勢浮揚に努め、「常
在戦場」の精神で一つひとつの選挙に勝利し、来たる衆議院総
選挙で勝利する

かつて、おごりが生まれ、国民の厳しい審判を受けて政権を
失った苦い経験とその反省の上に立って、本年も、さらに高い
緊張感を持ち、謙虚な姿勢で県民との信頼を結ぶ党活動に精励
する

平成29年5月14日

第80回自由民主党高知県連大会